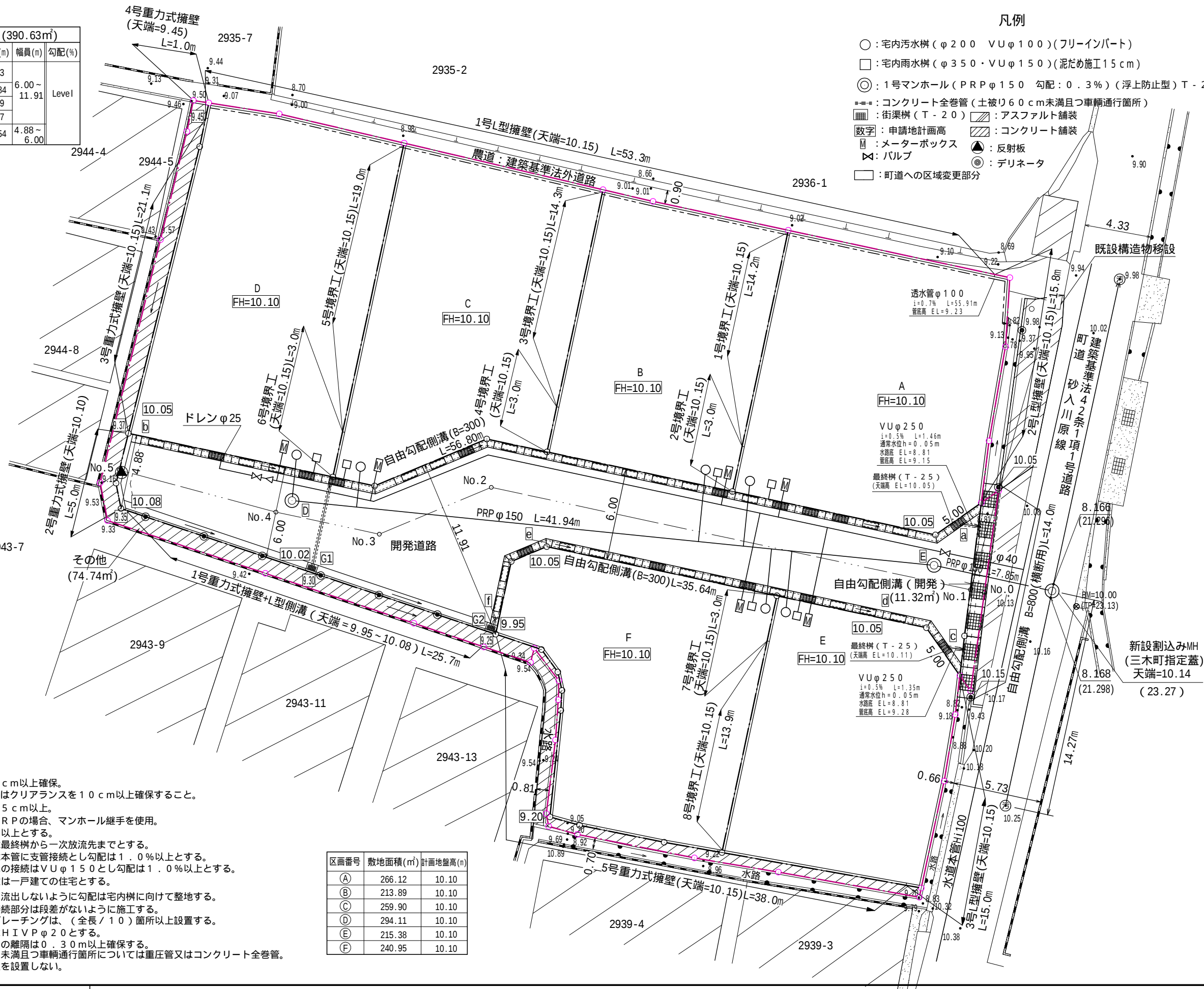


開発道路 (390.63㎡)				
測点	計画地盤高(m)	距離(m)	幅員(m)	勾配(%)
NO.0	10.10	0.93	6.00~11.91	Level
NO.1	10.10	31.84		
NO.2	10.10	7.89		
NO.3	10.10	6.87		
NO.4	10.10	10.54		
NO.5	10.10		4.88~6.00	



管の土被り：20cm以上確保。
管が交差する場合はクリアランスを10cm以上確保すること。
街渠樹：泥だめ15cm以上。
本管がVU又はPRPの場合、マンホール継手を使用。
取付管間隔は1m以上とする。
開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。
取付管については本管に支管接続とし勾配は1.0%以上とする。
街渠樹から本管への接続はVUφ150とし勾配は1.0%以上とする。
予定建築物の用途は一戸建ての住宅とする。
宅内の水が道路に流出しないように勾配は宅内樹に向けて整地する。
水路とL型側溝接続部分は段差がないように施工する。
自由勾配側溝のグレーチングは、(全長/10)箇所以上設置する。
給水管の引込みはHIVPφ20とする。
給水管と構造物との離隔は0.30m以上確保する。
土被り0.60m未満且つ車輛通行箇所については重圧管又はコンクリート全巻管。
開発道路内に電柱を設置しない。

区画番号	敷地面積(㎡)	計画地盤高(m)
(A)	266.12	10.10
(B)	213.89	10.10
(C)	259.90	10.10
(D)	294.11	10.10
(E)	215.38	10.10
(F)	240.95	10.10

造成計画平面図 S=1:250

開発道路 (390.63㎡)				
測点	計画地盤高(m)	距離(m)	幅員(m)	勾配(%)
NO.0	10.10	0.93	Level	
NO.1	10.10	31.84		
NO.2	10.10	7.89		
NO.3	10.10	6.87		
NO.4	10.10	4.88		
NO.5	10.10	10.54	4.88~6.00	

凡例

- : 宅内汚水樹 (φ200 VUφ100) (フリーインパート)
- : 宅内雨水樹 (φ350・VUφ150) (泥だめ施工15cm)
- ◎ : 1号マンホール (PRPφ150 勾配: 0.3%) (浮上防止型) T-25
- == : コンクリート全巻管 (土被り60cm未満且つ車輛通行箇所)
- ▨ : 街渠樹 (T-20)
- ▨ : アスファルト舗装
- 数字 : 申請地計画高
- ▨ : コンクリート舗装
- M : メーターボックス
- ▲ : 反射板
- ⬢ : バルブ
- : 盛土
- ◎ : デリネータ

管の土被り: 20cm以上確保。
管が交差する場合はクリアランスを10cm以上確保すること。
街渠樹: 泥だめ15cm以上。
本管がVU又はPRPの場合、マンホール継手を使用。
取付管間隔は1m以上とする。
開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。
取付管については本管に支管接続とし勾配は1.0%以上とする。
街渠樹から本管への接続はVUφ150とし勾配は1.0%以上とする。
予定建築物の用途は一戸建ての住宅とする。
宅内の水が道路に流出しないように勾配は宅内樹に向けて整地する。
水路とL型側溝接続部分は段差がないように施工する。
自由勾配側溝のグレーチングは、(全長/10)箇所以上設置する。
給水管の引込みはHIVPφ20とする。
給水管と構造物との離隔は0.30m以上確保する。
土被り0.60m未満且つ車輛通行箇所については重圧管又はコンクリート全巻管。
開発道路内に電柱を設置しない。

所在	木田郡三木町大字池戸字上池
地番	2938番1, 2944番2
図面名	造成計画平面図
作成年月日	令和3年1月30日
作成者	高松市三谷町1891番地4 土地家屋調査士 多田 努